

厚生労働省福島労働局 定例報告会次第

平成28年9月30日(金)10:00～

福島合同庁舎 3階共用会議室

1 「雇用失業情勢（平成28年8月分）」について

2 「福島労働局からのお知らせ」について

【次回開催予定】

平成28年10月28日（金）10時～ 福島合同庁舎 3階共用会議室

(平成28年9月30日)

厚生労働省福島労働局 定例報告会配布資料

I イベント・行事

1. 新規高卒者等就職面接会を開催します。

担当：職業安定課 坂内 電話：024-536-5396

- 県内5会場にて、来春高等学校卒業予定者等を対象とする就職面接会を開催します。

◎いわき会場 10月19日(水)13:00～15:30 いわき産業創造館(LATOV6階)

(問合せ先 ハローワーク平 TEL0246-23-1421 43#)

◎会津若松会場 10月26日(水)10:30～16:00 アピオスペース展示ホール

(問合せ先 ハローワーク会津若松 TEL0242-26-3333 42#)

◎郡山会場 10月27日(木)13:30～16:00 ビッグパレットふくしま

(問合せ先 郡山新卒応援ハローワーク TEL024-927-4633)

◎福島会場 10月28日(金)13:00～16:00 コラッセふくしま4階

(問合せ先 福島新卒応援ハローワーク TEL024-529-7649)

◎白河会場 10月31日(月)13:30～16:00 ホテルサンルート白河

(問合せ先 ハローワーク白河 TEL0248-24-1256)

2. 障害者就職面接会を開催

担当：職業対策課 梅原 電話：024-529-5463

- 障害者の雇用促進を図るため、事業主と障害者が一堂に会する「障害者就職面接会」を県内6会場で開催します。

- 日程
・白河会場 10月13日(木) ホテルサンルート白河
・いわき会場 10月18日(火) いわき産業創造館(ラトブ6階)
・福島会場 10月19日(水) コラッセふくしま
・郡山会場 10月26日(水) ビッグパレットふくしま
・相双会場 10月27日(木) 相馬フローラゲストハウスフェリーチェ
・会津若松会場 10月31日(月) 会津アピオスペース

- 時間 各会場共通 13:30～16:00

- 参加希望の求職者は、最寄りのハローワークへ。当日参加も可。

3. 県外避難者・大卒者等向けの合同就職面接会を東京で開催

担当：職業対策課 江花 電話：024-529-5438

- 東日本大震災等により首都圏に福島県から避難されている方、首都圏の大学等卒業予定の方等を対象として「ふるさと・ふくしま合同面接会in東京2016」を開催します。

日時 平成28年10月22日（土）10:00～12:00 企業説明会
13:00～15:00 合同就職面接会

会場 東京国際フォーラム ガラス棟地下1階ロビーギャラリー（企業説明会）
D棟5階 ホールD5（合同就職面接会）

参加事業所 30社予定

- 参加対象
 - ①首都圏に住む福島県からの避難者の方
 - ②首都圏の大学卒業予定の方（既卒者の方を含む）
 - ③福島県での就職を希望する方 他
- ※参加無料、事前申込不要

4. 平成28年度「安全衛生に係る福島労働局長賞」の決定について

担当：健康安全課 清水 電話：024-536-4603

- 平成28年度の「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する福島労働局長賞」の受賞者を次のとおり決定しました。

- ◆ 優良賞 : 2事業所
- ◆ 奨励賞 : 7事業所
- ◆ 安全衛生推進賞 : 2名
(平成28年9月26日発表済 : 添付参照)

- 表彰式は平成28年10月6日（木）相馬市において（一社）福島県労働基準協会が主催する「福島県産業安全衛生大会」にて行われます。

5. 平成28年度第1回「福島労働局・総合建設業労働災害撲滅対策会議」を開催

担当：健康安全課 松尾 電話：024-536-4603

- 福島労働局と県内で工事を行う総合建設業者（ゼネコン）による、効果的な労働災害防止対策を推進することを目的とした会議を開催します。

日時 平成28年10月11日（火） 13:30から
会場 コラッセふくしま 4階多目的ホール（福島市三河南町1-20）

会議内容

- ・ 労働災害発生状況と問題点について
- ・ 建設業に対する監督指導結果について
- ・ 労働災害防止の取組事例発表

参加事業所 45社予定

6. 「魅力ある職場づくり推進セミナー」を開催

担当：雇用環境・均等室 津田 電話：024-536-4609

- 平成29年1月1日から、育児・介護休業法及び男女雇用機会均等法が改正・施行されることに伴い、「魅力ある職場づくり」を推進するためのセミナーを開催します。

○日時・会場

いわき会場	10月24日(月)13:30～16:30	いわき新舞子ハイツ(定員200名)
郡山会場	11月 1日(火)13:30～16:30	ビッグパレットふくしま(定員150名)
福島会場	11月 4日(金)13:30～16:30	ホテル福島グリーンパレス(定員150名)
会津若松会場	11月18日(金)13:30～16:30	アピオスペース(定員200名)

○参加申込先 福島労働局雇用環境・均等室 電話024-536-4609
※各会場とも、定員になり次第、締め切ります。【参加費無料】

- なお、福島労働局雇用環境・均等室では、現在、「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設し、妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントの相談を受け付けています。

7. 第25回「福島地方労働審議会」を開催

担当：雇用環境・均等室 山村 電話：024-536-2777

- 第25回福島地方労働審議会を開催します。本審議会では、福島労働局の平成28年度労働行政運営方針の進捗状況等が審議されます。

日 時 平成28年10月26日(水) 14:00～16:00
会 場 ホテルサンルートプラザ福島(福島市大町7-11)

II 法令の施行

1. 福島県最低賃金が10月1日から726円に

担当：賃金室 白井 電話：024-536-4604

- 福島県最低賃金は10月1日から、現行の705円が21円引き上げられ、時間額726円となります。
- 福島県最低賃金は、年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、すべての労働者に適用されます。



Ⅲ 公表事案

県内労働災害発生状況

担当：健康安全課 近藤（電話：024-536-4603）

平成28年8月末の災害発生状況をとりました。

業種	年別	平成28年		平成27年		対前年	
		死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
全業種合計		11	1155	17	1089	66	6.1
製造業		2	256	1	237	19	8.0
鉱業		0	7	0	4	3	75.0
建設業		5	246	10	279	-33	-11.8
運輸交通業		0	135	1	118	17	14.4
貨物取扱業		0	9	0	12	-3	-25.0
農林業		1	48	1	31	17	54.8
畜産・水産業		0	7	0	11	-4	-36.4
上記以外の事業小計		3	447	4	397	50	12.6
商工業		1	147	3	131	16	12.2
金融広告業			12		4	8	200.0
保健衛生業			94		77	17	22.1
接客娯楽業			74		66	8	12.1
清掃・と畜業		1	51		59	-8	-13.6
上記以外の事業		1	69	1	60	9	15.0

(注) 1 労働者死傷病報告（休業4日以上）により作成したものです。

2 「-」は減少を示します。

【次回の福島労働局定例報告会の開催予定】

平成28年10月28日（金）10:00～

福島合同庁舎3階共用会議室（本日より同じ会場）



福島労働局

— 最近の雇用失業情勢《概要版》 —

1 県内概況

- 県内の有効求人倍率は、前月を0.05ポイント下回る1.35倍となった。
- 県内の雇用失業情勢は、改善の動きが緩やかになっている。

基調判断

- 《下方修正》 改善の動きが緩やかになっている
(前月基調判断 : 一部に厳しさが残るものの改善が続いている)

判断根拠

「改善の動きが緩やかになっている」

- 1.3倍以上を維持(31カ月連続)しているものの、全国水準を下回った。
- 有効求人数(原数値)が12カ月連続で前年同月を下回っている。
- 県内すべてのハローワークで有効求人倍率(原数値)が1倍以上。

2 今回の動き(平成28年8月分)

新規求人数

(※1ページ参照)

- 1万3,640人 (前年同月比▲4.8%減少・原数値)
- 主要産業別の増減数(前年同月差)
「卸売業・小売業」(+315人) 「製造業」(+156人) 「建設業」(▲301人) 「医療・福祉」(▲271人)
「サービス業」(▲153人) 「宿泊業・飲食サービス業」(▲131人) 「運輸業・郵便業」(▲115人)

新規求職者数

(※1ページ参照)

- 7,306人(前年同月比▲0.2%減少・原数値)

全国順位

全国の有効求人倍率 1.37倍(8月)

(※2ページ参照)

- 「受理地別」の有効求人倍率:1.35倍(季調値) 全国 20位
前月17位(1.40倍)、前々月13位(1.43倍)
- 「就業地別」の有効求人倍率(参考指標):1.56倍(季調値) 全国 9位
前月9位(1.59倍)、前々月8位(1.60倍)

地域別

(※2ページ参照)

- 県北地域:1.25倍、 県中・県南地域:1.28倍、 会津地域:1.29倍
いわき地域:1.61倍、 相双地域:1.91倍

職種別

(※4ページ参照)

- 有効求人倍率が高い職種:「建設」2.50倍、「介護」2.74倍など
- 有効求人倍率が低い職種:「事務」0.39倍など

新規求職者の態様別

(※9ページ参照)

- 前年同月比で 「在職者」 求職者数は、 ▲ 0.4%(▲ 9人)減
- " " 「事業主都合」 離職者数は、 + 9.4%(+68人)増
- " " 「自己都合」 離職者数は、 ▲ 1.0%(▲21人)減

正社員

(※11ページ参照)

- 有効求人倍率 0.91倍(前年同月比 ▲0.04P減)

3 今後の見通し

- 求人数は高水準ながら横ばい若しくは減少傾向で推移し、一方求職者数は引き続き低い水準で推移すると見込まれる。

また、復興需要のピークアウトなどが県内の雇用失業情勢に及ぼす影響について、注視していく必要がある。

全国概況（厚生労働省・8月）

- 「現在の雇用情勢は、着実に改善が進んでいる。」《判断維持》

有効求人倍率

- 1.37倍（季調値・前月と同水準）

完全失業率

※総務省統計局「労働力調査」

- 3.1%（季調値・前月比0.1P上昇）

完全失業者数

- 212万人（原数値・前月差9万人増加）

経済の動向

※内閣府「月例経済報告(9月)」(平成28年9月16日)

- 《景気判断》 「景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。」
- 《雇用情勢判断》 「雇用情勢は、改善している。」

※日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」(平成28年8月分・平成28年9月1日)

- 県内景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、基調としては緩やかに回復している。

※福島県「最近の県経済動向」(平成28年9月26日)

- 県内の景気は、一部に弱い動きがみられるものの、着実に持ち直している。〔前月据置〕